

管内ペット豚における豚熱ワクチン接種の現状と課題

県央家畜保健衛生所

野川 英明	佐々木 麻優子
北條 隆男	勝呂 ゆりか
田畑 実可	後藤 裕克
荒木 悦子	英 俊征

はじめに

神奈川県では、令和元年12月20日に特定家畜伝染病防疫指針に基づき、豚熱ワクチン接種推奨地域に指定され、同年12月24日より家畜伝染病予防法第6条に基づき飼養されている全ての豚に豚熱ワクチン接種（以下、接種）を開始した。そのため、養豚農家や動物園などではない一般家庭で飼養されている豚への対応が、通常業務に追加された。

また、マイクロ豚等のペット豚ブームに伴い、飼養戸数が増えており、事務処理や問い合わせが増え続けている。

そこで今回、管内におけるペット豚の接種の現状と課題を報告する。

ペット豚の概要について

ペット豚は、愛玩用に飼養されている豚で、主にミニブタ、マイクロブタがあり、ほとんどが室内飼いであり、1頭飼育が多く、他の豚との交流はほとんどない。家畜伝染病予防法の対象としては、家畜と愛玩用との区別はなく、管内の接種はほぼ全て当所が行っており、家畜防疫員が現地に出張し、実施している。

ペット豚飼養戸数の推移と出張件数について

当所に届出のあったペット豚飼養戸数は、図1の通り令和元年では14戸であったが、令和5年11月末では123戸あり、約9倍に増加していた。市町村別ペット豚戸数は、図2の通り戸数が多い順に、

横浜市 47 戸、相模原市 20 戸、川崎市 18 戸、横須賀市 12 戸であった。

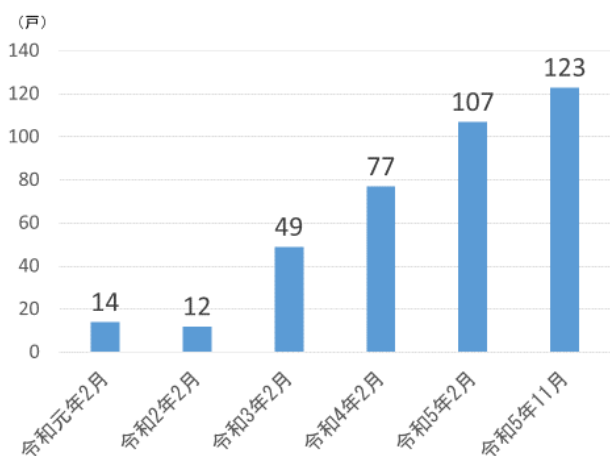


図1 ペット豚飼養戸数の推移

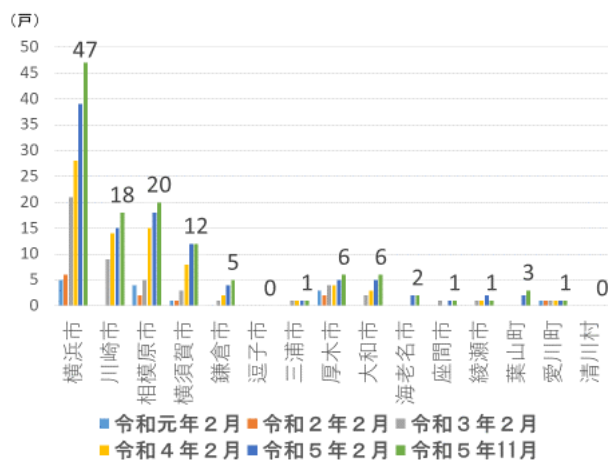


図2 市町村別ペット豚飼養戸数の推移

ペット豚に関する出張件数では、図3の通り令和2年度から令和4年度で約3倍に増加しており、令和5年度は、概ね120件程度になると考えられる。

出張先の地域は、飼養戸数と同じく、横浜市、相模原市、川崎市、横須賀市など、都市部や半島への出張件数が増加していた。これらの地域は、図4の通り当所から距離が遠く、往復に時間がかかるため、出張時間の増加につながった。

出張件数の今後の見込みとして、ペット豚の接種は、個体毎に生涯で4回までを推奨しているものの、新規に接種が必要な戸数がより多く増加しているため、当面の間、出張件数が減る見込みはないと考えられる。

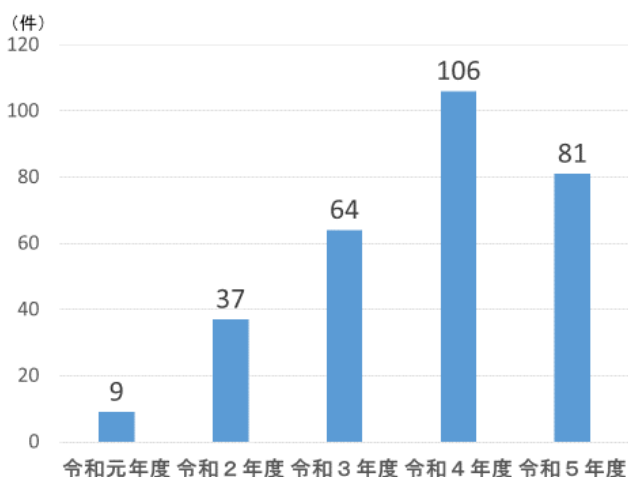


図3 ペット豚業務に関する出張件数の推移

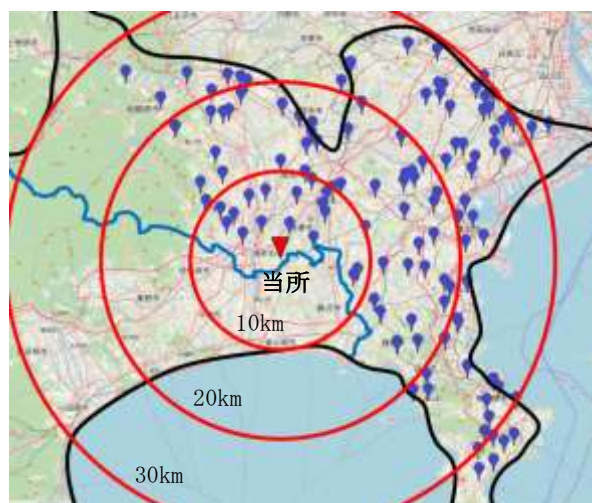


図4 管内ペット豚飼養場所

接種回数、ペット豚の散歩についてなどを説明している。

当日業務の養豚農家との違いは、コインパーキングを利用することや飼育場所が住宅地のため所在地の特定が難しいことがあげられる。

また、防疫服を着用する際はできる限り人目につかないよう配慮しながら着替える必要がある。さらに、ペット豚の飼主には、家畜防疫の考え方が浸透していないため、畜産業への影響や野生イノシシによる伝播なども交えた説明が必要である。これらの違いに加えて、防疫上養豚農家と同等の防疫措置が必要であるため、履物の交換、防疫服や手袋の装着をする必要がある。

3 その他

当所の防疫対応では、養豚施設に行った公用車は連日使用せず、1日1名につき出張先1戸で対応をしている。

ペット豚業務1件当たりの所要時間は、事前準備で約1時間、出張で約3時間かかる。

1年間のペット豚に係る人数を令和4年度の出張件数106件で計算すると、1出張あたり最低1人必要であるため、1年で延べ106人の出張が必要である。そのため、畜産業に対する防疫対策や指導時間を圧迫しかねない状況である。

まとめ

当所におけるペット豚業務は、令和元年より新たに一般家庭で飼養されている豚への対応が追加された。ペット豚の戸数や出張件数は大きく増加しており、当所から遠方の都市部で飼養が多く、接種が終了する個体が増加する一方、新規に接種が必要な戸数がより多く増加しているため当面の間出張件数が減る見込みはない。新規の飼主への家畜防疫の考え方の説明や防疫上養豚農家と同等の対応が必要であるため、ペット豚に係る業務量は、養豚農家に対する防疫業務を圧迫しかねない状況である。

現在は、豚熱、HPAI やアフリカ豚熱等の脅威に対応するため、家畜保健衛生所は畜産業に対する防疫指導強化が必要とされている。そこで、増加するペット豚業務を軽減するため、知事認定獣医師や民間家畜防疫員などの接種できる人員をふやすことと、接種体制の見直しが必要であると考えられた。知事認定獣医師制度を小動物臨床獣医師に普及することができれば、動物病院での接種頭数の増加が期待できる。

今後は、知事認定獣医師制度の積極的な普及や民間家畜防疫員の増員も含め接種体制を検討していく必要があると考える。